

真夏のお楽しみ 第24回 合生地区夏祭り大会

8月19日に西合志第一小学校で合生地区の夏祭り大会が開催されました。

これは地域を盛り上げるために実行委員会が毎年開催しているもので、手品ショーやラムネの早飲み、フラダンス、平成音楽大学の学生によるライブや盆踊りなど、さまざまなイベントを実施。また、焼き鳥やヨーヨー釣りなど、夏祭りならではの屋台を楽しむ多くの人でにぎわいました。



ラムネの早飲み挑戦する子どもたち

おいしいイチゴを食卓に 新規就農者イチゴ研究会発足

8月18日、市内でイチゴを栽培する新規就農者5人が集まり、イチゴ研究会を発足させました。会員は互いの畑で意見交換した後、県農業研究センターの研究者から県が開発した品種の育苗管理を学びました。

今後、研究会ではおいしいイチゴを作るため、それぞれの品種に合った栽培技術や管理方法を習得していきます。合志産のイチゴは12月半ばから、クラッシーノ・マルシェやJ A きくちのまんまで販売されます。



よりおいしいイチゴを作るために活発な意見が交わされました

海外の場で大活躍 国際交流キッズダンスコンテスト

8月5日、台湾で開催された第5回国際交流キッズダンスコンテストで、次の子どもたちが活躍しました。

グループの部 ベストグループ賞

川畑愛花里さん（合志中2年）・古川ゆりさん（合志中1年）・川畑結愛さん（合志南小6年）・川畑光佳流さん（合志南小4年）

シングルの部

優秀賞 川畑結愛さん（合志南小6年）

ベストエナジー賞 川畑愛花里さん（合志中2年）



後列右から古川さん、愛花里さん、前列右から結愛さん、光佳流さん

わくわくの体験 ニュースポーツ体験会

7月23日に泉ヶ丘体育館でニュースポーツ体験会を開催しました。これは、例年行なわれている各区対抗ニュースポーツ大会の活動人口を増やし、これからますます盛り上げていくために企画したものです。

各区の体育部長54人が参加した体験会では、シャッフルボード・インディアカ・ファミリーバドミントンの3競技を実施。参加者は「自分の区でもやってみたい、絶対盛り上がる」と競技に親しみました。



ニュースポーツの説明を受ける参加者たち

未来の農業をつくる 農業勉強会を開催

8月23日、合志庁舎で合志市農業勉強会を開催し、約40人が参加しました。インターネットを利用した利便性の高いセンサー機器の活用、土壌菌資材を活用した生産性向上の取り組み、食材を手軽に海外に輸出できる仕組みなど、ITを駆使した農業資材を販売する企業や販路拡大を支援する企業から先進的な事例が発表されました。参加者は「資材を導入して、農作物の品質向上に取り組んでいきたい」と語っていました。



真剣に話を聞く参加者

株式会社ディーエイチシー 地域社会発展のための包括連携協定締結

8月21日、株式会社ディーエイチシー（高橋芳枝代表取締役社長）と市は、市民の健康増進、地域産業の活性化などに関する包括連携協定を締結しました。

蒲原研究顧問は「健康寿命を延ばすことは地域活性化につながります。今後は市の健康づくり事業を支援したい」と力強く述べました。同社は健康食品メーカーとして市の特産品開発を支援し、同社と市はともに健康づくり事業に取り組んでいきます。



荒木市長（左）と蒲原研究顧問

チームワークで勝利 熊本大津リトルリーグが全国大会出場

8月18日から20日にかけて、宮崎県でJ A 共済杯全国選抜リトルリーグ野球大会が開催され、九州代表として熊本大津リトルリーグが出場しました。

14回目となる全国大会出場で初めて1回戦を突破。2回戦は惜しくも敗退しましたが、選手達は「チームワークで初戦を突破できた」と喜びを噛みしめました。左の2番目から、中村彪盟さん（合志中1年）、上杉颯斗さん（合志中1年）、松下育樹さん（合志中1年）、吉永夢絆さん（南ヶ丘小6年）



次は強豪チームにも勝利します！

バレーボールで大活躍 全国大会で準優勝

8月7日から10日まで東京体育館で開催されたファミリーマートカップ第37回全日本バレーボール小学生大会で、女子合志ジュニアバレーボールクラブが準優勝に輝きました。

各県代表の強豪チームが名を連ねる中、順調に勝利を重ねて決勝へ進出。決勝戦は惜しくも2対1で敗れたものの、準優勝は熊本県勢初の快挙となりました。今後もチーム一丸となって日本一を目指していきます。



厳しい練習を重ねてきた成果が実りました